

石造熊野道の延命地蔵坐像

指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	せきぞうくまのみちのえんめいじぞうざぞう
所在地	倉敷市福江
指定年月日	昭和31年4月1日
解説	総高1.48mの花崗岩製の地蔵石仏。背部に銘文があり、これにより鎌倉時代中期の建治2年(1276)の造立であることがわかる。表現はきわめてすぐれ、岡山県下の鎌倉時代石仏を代表する一作である。地蔵の所在地については、大宝元年(701)に熊野権現を倉敷市林へ勧請したとき、神霊が休んだその霊石に石地蔵を造立したと伝えられる。
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	